

2月の学校風景



3年生が伝承遊びを楽しみました。クラスごとに、けん玉とお手玉とめんこに挑戦しました。「伝承遊びの会」の方にお越しいただき、遊び方のコツを教わる予定でしたが、かなわなくて残念でした。

子どもたちは友達と技を見合ったり、遊び方が分かる掲示物を見たりして活動しました。「めんこって難しいね。」「お手玉3つのできるようになりたいな。」と話しながら楽しそうに遊んでいました。



体育の時間に外に出ていた子どもたちが戻ってくると、昇降口奥の「どきどきルーム」にお雛様が飾ってありました。子どもたちは「あれ？これ去年もあったね。」「五月人形の時もあったよ。」と、話していました。季節ごとの人形飾りは、子どもたちの中でも、さつきが丘小の文化になっているんだなぁと感じたひとときでした。図書室の中の飾りも今年は季節ごとに変わり、「あっ！飾りが変わった！」と大発見したかのような反応の子どもたち。まん延防止措置の中でも、ボランティアの方々には人数や活動時間を工夫して子どもたちのために活動していただきました。「自分たちの学校が大切にされている」という実感につながったと思います。

学援隊の皆様には、毎日子どもたちの登下校の様子を見守り、声をかけていただきました。2月16日には「ボランティアさんに感謝する会」を行いました。その中でも子どもたちは感謝の気持ちを表していましたが、お世話になっている方への感謝の気持ちを、元気なあいさつで伝えられる子どもたちでいてほしいです。



アンケート結果をまとめて掲示した「さつきが丘小学校掲示ボード子ども会議」の様子は一面に載せております。

今年度は「谷本中ブロックのこども会議」をきっかけに集まった6年生が「引き続き学校のために活動したい」という思いをもち、「児童いじめ防止委員会」を立ち上げました。12月の人権週間の中で取り組んだ全校児童へのアンケートは、「青のカードに友達との間で心配だったこと、赤のカードに学校が楽しくなるアイデアを書く」というものでした。この取組は「谷本中ブロックこども会議」のテーマである「一人ひとりの想いを大切に」から、委員の子どもたちが考えたものです。「どういうことがいじめにつながるのかみんなに知ってほしい」、「どうすればいじめが起こらなくなるのかみんなで考えたい」と、委員の子どもたちは集まったすべてのアンケートに目を通しました。とても時間はかかりましたが、一枚一枚自分のことのように読み、不安な気持ちに寄り添い、自分なりの解決方法が浮かぶと目を輝かせる子どもたちの姿が見られました。

たくさんの人の想いにふれ、子どもたちは成長していくのだと改めて実感した一年でした。保護者の皆様には日々子どもたちへの声かけ等、ご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。

学習も 思い出も まとめの季節

4年生 10才を祝う会

音楽の時間に練習した「TODAY」の歌を合唱しました。同じ歌でもクラスによってハーモニーの違いを感じました。



総合的な学習の時間に学習したSDGsの視点から、世界の現状を伝えたり、自分たちにできることを考えて発表したりしました。発表に使う資料はロイロノートを活用し、自分たちで作成しました。クラス別の会とはなったものの、広い場所で、保護者の方の前にして発表することにとっても緊張している様子が伝わってきました。保護者の方の座席には子どもたちからのプレゼントとして図工で作ったカードをそっとしのばせておくという仕掛けがありました。カードに喜ぶ保護者の皆さんの顔を見て、子どもたちもうれしそうでした。



6年生 修学旅行 Part 2



22日に6年生は八景島シーパラダイスに修学旅行に出かけました。これまでの校外学習とは違い、すべてがグループ行動でした。あらかじめグループで回る順番を決めていきましたが、「待ち時間が長いから別のところを先に回ろうよ。」「そろそろクレープが買える時間だから、もう移動しよう。」などと友達と相談しながら行動している姿が見られました。担任の先生がそばについていなくても、時間や約束事を守って行動できていました。学校に戻ってからの子どもたちは「予定通りいかなかったけど、楽しかった。」「自分たちで相談しながら行動して、大人に近づいた気がした。」と感想を述べていました。

